SMART　THERMO（スマートサーモ）　よくあるお問い合わせ

Q1：スマートサーモは精確ですか？

A 管理医療機器承認【 クラスⅡ 】取得条件である誤差範疇以内に収まる仕様となっています。
※舌下温を基準としています。

Q2：どのような測定方法（測定原理）ですか？（体温計モード）

A 【 **環境温度** 】と【 **皮膚から出ている赤外線** 】を2つのセンサーで感知し、**体温に補正**（ **舌下温** ）をして表示しています。

Q3：体温計モードと温度計モードの違いは？

A **体温計モードは、補正値**（ **舌下温**に補正 ）を表示するのに対して、**温度計モードは、実測値（ 表面温度 ）**を表示します。

Q4：スマートサーモ本体から赤外線やレーザーなどが出ていますか？

A 出ておりません。 環境温度や皮膚から出ている赤外線を感知して測定します。

Q5：使用方法での注意点はありますか？

A ①電源を入れた際の最初のモードは【 **温度計モード** 】になります。
体温を測定される場合は、一度『MODE』ボタンを押し『体温計モード』(赤ちゃんマーク)に切り替えてからご使用下さい。

②検温をされる際は、スタートボタンを『 ピッ 』と一瞬押すことで測定できます。**スタートボタンの長押しや、強く押しすぎたりしないでください。**
※長押しや強く押しすぎると、故障の原因になります。また、正しい測定結果が得られない場合もあります。

③サウンドのON/OFFを切り替えることにより、測定モードが初期状態の**温度計モードにリセット**されます。

④ 1分間操作をせずにおくと自動で電源がOFFになります。

⑤ 落下や衝撃により機器内部が破損する可能性があります。ご使用時にはくれぐれもご注意ください。

Q6: 検温結果（体温）が低め、または高めに表示されるしまうのですが？

A1 使用方法の問題

①【 **体温計モード** 】ではなく、【 **温度計モード** 】**で測定**をしている。
※体温計モードでは34.0℃未満の測定結果は表示されません。測定結果が34.0℃以下の場合、モードをご確認下さい。

②「ピッピー」という検温終了音が鳴り終わる前に、体温計を「こめかみ」から離してしまう。
※体温計を測定部位から早く離し過ぎてしまうと、エラー表示である【 Lo 】と表示される場合があります。

③検温する際、体温計を「こめかみ」から離しすぎている。
「こめかみ」より、2～3cmの距離で測定をおこなってください。 **（汗を拭いた後などは、測定部位が気化熱の影響を受ける事があります。その場合は、首の頸動脈付近、ま**

A2 検温部位の問題

①検温直前まで、頭部（「こめかみ」・後頭部 ）へ保冷パックや氷枕などの**体温を下げる処置をしていた**。

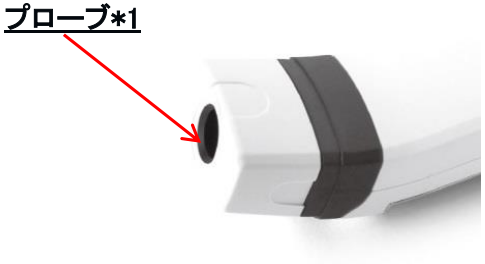
②髪の毛・ファンデーション・メガネなどの障害物が影響している。
※検温の際には、障害物がかぶらないようにご注意ください。

③測定対象者が外から施設内に入ったばかりで、「こめかみ」が冷えている、または熱くなっている。
（このような場合、時間をあけて測定する、もしくは首の頸動脈付近または胸部で検温をすることを推奨します。）

④検温直前まで、測定対象者が直射日光、暖房器具の熱気があたる場所にいた。

A3 本体の問題

①センサー部分に汚れが付着している。または、プローブ*1内部に異物が入っている。
※ Q12 にございますメンテナンスを行ってください。



②体温計を検温直前まで、冷暖房器具の吹き出し口等の熱気や冷気が直接当たるところに置いていた。
（本機器を常温で10～20分程度、使用可能な環境温度の場所に置いて再度検温してください。）

③体温計を検温直前まで冷えた環境または暑い環境で保管しており、本体が環境温度に馴染んでいない。

Q7: 他の医療機器からの影響は受けますか？

A 他の機器からの排熱などの赤外線を誤って感知することにより、本体が影響を受ける可能性があります。

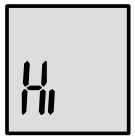
Q8: 他の医療機器へ影響は与えますか？

A 他の医療機器に影響はありません。
※EMC（ 電磁両立性 ）に関しましては、取扱説明書 P.16 をご参照下さい。

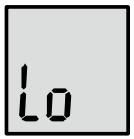
Q9： エラー表示には、どのようなものがありますか？

A

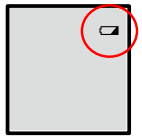
周囲温度が15℃～40℃の範囲外。
（本機器を常温で10～20分程度、使用可能な環境温度の場所に置いて再度検温してください。）



“体温計“モードの場合、測定対象者の体温が42.5℃以上。
“温度計“モードの場合、測定対象物の温度が60℃以上。



“体温計“モードの場合、測定対象者の体温が34℃以下。
“温度計“モードの場合、測定対象物の温度が15℃以下。
※測定音が鳴り終わる前に測定部位から体温計を離してしまった場合、機器が34℃未満と認識し、このエラーが表示される場合があります。



バッテリー残量が少ない状態です。
新しい電池と交換をお願いします。

Q10： 電源を入れたときに、体温計モードから始まらないのはなぜですか？

A 医療機器の承認を受けるための仕様に準じている為、温度計モードから始まります。

Q11： 電池は、どの程度持ちますか？

A 通常のご使用で、5,000回以上使用が可能です。（ 単4電池2本使用 ）

Q12： メンテナンスは必要ですか？

A　定期的なメンテナンスを行ってください。(目安:月1回程度)

【メンテナンス方法】

①**無水アルコール**を含ませた綿棒で、センサー部分を拭いてください。センサー部分に汚れやホコリ等が付着しますと検温結果に影響があります。
（センサー部分は重要な部分になりますので、優しく拭いてください。）

②本体の汚れがひどい場合には、水または中性洗剤を浸み込ませる布をかたく絞って汚れを拭き取った後に、柔らかい布で拭いて水分を取ってください。

【メンテナンスに関する注意事項】

①ベンジンやシンナー等は絶対に使用しないでください。

②本機器は、防水仕様ではございません。アルコールを過度に含んだ酒精綿等で清拭をしますと、本機器内部に水分が入り、故障の原因となります。

③超音波洗浄は、絶対にしないでください。

Q13： 商品に入っている保証カード（はがき）は送付した方が良いのですか？

A　**「 保証カード（はがき） 」に必要事項を記載し、ご送付頂くことで保証書の代わりとなります。**
※切手は不要です。

Q14： 使用方法や故障等に関するお問い合わせは？

A　株式会社MISORA (ミソラ)
〒103-0015　東京都中央区日本橋箱崎町16番1号　東益ビル5階
TEL ： 03-6231-1241　FAX ： 03-6231-1240
受付時間 ： 9:00～18:00 （ 土・日・祝祭日を除く ）